

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1500	本館改修事業	会計	病院事業会計
基本施策	2	身近なところで高度な医療を提供する。	款	資本的支出
担当部課名	市民病院庶務課		項	建設改良費
作成者氏名	野口英敏	連絡先 24-1111	目	その他建設改良費
			細目	本館改修
			細々目	本館改修

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	受診者、病院事業従事者、市民病院に来院する人	成果(どうなるのか)	療養環境の改善が図れる。
	本年度事業内容	各病棟改修については、平成15年度から年次計画により進めてきており、本年度は6階病棟の改修をする。		
運営主体	直営 (委託先:	指定管理	民間委託等	根拠法令・要綱等
市内の類似施設				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳 (千円)	事業費(B)	96,500	97,500	102,500
	委託料	2,000	2,500	2,500
	工事費	94,500	95,000	100,000
	その他			
合計(A+B)		97,940	98,940	103,940
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	起債	94,500	95,000	100,000
	受益者負担			
一般財源	3,440	3,940	3,940	
上記 ~ に関する特記事項 工事費については、100%起債充当				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
改修工事場所(4階病棟)	m ²	1157					
改修工事場所(6階病棟)	m ²		1070				
改修工事場所(5階病棟)	m ²					1070	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
療養環境の改善により、入院患者の増加が見込まれる。	療養環境の改善により入院患者数の増加は、高度な医療を受けられる病院機能が果たせることとなる。	1日平均入院患者数	192 目標 ()	196	200
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

トイレのバリアフリー化を進めたことにより、入院患者の療養環境の改善が図れた。
--

評価	必要性	4	療養環境の改善により、より良い治療を受けることが出来る。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		